

計算書類

貸借対照表

(平成26年12月31日 現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>( 資 産 の 部 )</b>		<b>( 負 債 の 部 )</b>	
<b>流動資産</b>	<b>27,212</b>	<b>流動負債</b>	<b>28,817</b>
現金及び預金	11,784	未払金	14,082
売掛金	6,942	未払費用	349
前払費用	2,305	未払法人税等	270
繰延税金資産	6,179	前受金	11,803
その他	0	賞与引当金	2,311
<b>固定資産</b>	<b>78,922</b>	<b>固定負債</b>	<b>85,000</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>70,715</b>	長期借入金	85,000
ソフトウェア	37,910	<b>負債合計</b>	<b>113,817</b>
ソフトウェア仮勘定	32,804	<b>( 純 資 産 の 部 )</b>	
<b>投資その他の資産</b>	<b>8,207</b>	<b>株主資本</b>	<b>△7,681</b>
繰延税金資産	8,207	資本金	8,525
		資本剰余金	8,475
		資本準備金	8,475
		利益剰余金	<b>△24,681</b>
		繰越利益剰余金	△24,681
		(うち当期純利益)	2,931
		<b>純資産合計</b>	<b>△7,681</b>
<b>資産合計</b>	<b>106,135</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>106,135</b>

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 無形固定資産  
自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法によっております。
- (2) (a) 貸倒引当金  
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度末は回収不能見込額が発生しなかったため残高はありません。  
(b) 賞与引当金  
従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
- (3) 消費税等の会計処理の方法  
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。